

# 生活環境

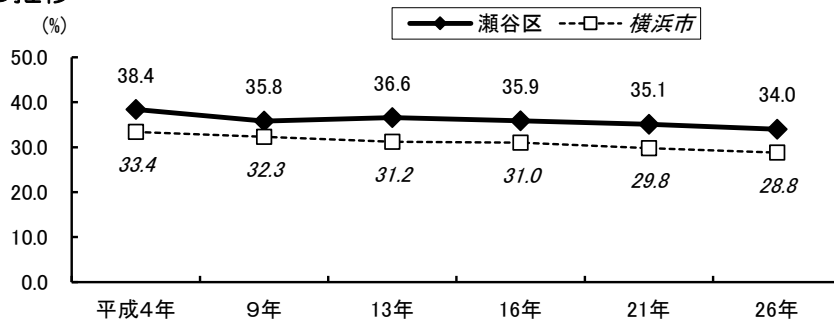
## 公園・緑

### ● 区別公園数・公園面積等及び緑被率

区名	公園(平成30年度末)				緑被率 (平成26年度調査)
	公園数	公園面積(ha)	区民1人当たり 公園面積(m <sup>2</sup> )※	区域面積に占め る公園の割合※	
横浜市	2,689	1,840.7	4.9	4.2%	28.8%
鶴見区	144	75.6	2.6	2.3%	13.1%
神奈川区	155	85.5	3.5	3.6%	22.0%
西区	50	27.9	2.7	4.0%	11.6%
中区	90	101.1	6.8	4.8%	14.0%
南区	131	42.8	2.2	3.4%	14.4%
港南区	183	80.0	3.7	4.0%	22.1%
保土ヶ谷区	164	98.0	4.8	4.5%	30.0%
旭区	202	180.8	7.4	5.5%	35.0%
磯子区	119	44.0	2.6	2.3%	26.9%
金沢区	207	293.4	14.8	9.6%	31.5%
港北区	168	144.8	4.1	4.6%	25.1%
緑区	153	125.7	6.9	4.9%	41.4%
青葉区	232	102.0	3.3	2.9%	30.0%
都筑区	140	161.2	7.6	5.8%	31.8%
戸塚区	225	131.9	4.7	3.7%	36.5%
栄区	128	70.1	5.9	3.8%	40.6%
泉区	100	37.4	2.5	1.6%	37.6%
瀬谷区	98	38.4	3.1	2.2%	34.0%

資料：横浜市統計書（※は瀬谷区で算出）  
（緑被率は環境創造局）

### ● 緑被率の推移



緑被率：緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真によって上空から見たときの緑におおわれている土地の割合です。  
なお、調査年度によって調査手法や精度が異なるため、概ねの傾向を示したものです。

### ● 瀬谷区の主な緑地（平成31年3月末現在）

	指定年月	指定面積(ha)	指定場所	備考
瀬谷市民の森	昭和50年12月	19.1	瀬谷町・東野台・東野	
東山ふれあい樹林	平成4年4月	1.8	宮沢二丁目	
宮沢ふれあい樹林	平成4年11月	2.4	宮沢一丁目	
宮沢・蟹沢特別緑地保全地区	平成5年4月	2.0	宮沢三丁目	
東山特別緑地保全地区	平成15年11月	1.8	宮沢二丁目	東山ふれあい樹林と全域重複指定
宮沢特別緑地保全地区	平成17年10月	2.2	宮沢一丁目	うち2.1haは宮沢ふれあい樹林と重複指定
阿久和南一丁目特別緑地保全地区	平成26年12月	1.3	阿久和南一丁目	
本郷三丁目特別緑地保全地区	平成27年9月	0.3	本郷二丁目・本郷三丁目	
宮沢三丁目特別緑地保全地区	平成29年2月	0.3	宮沢三丁目・阿久和西三丁目	

資料：環境創造局

# 生活環境

## 道路

### ●道路延長・道路面積（平成31年4月1日現在）

区分	道路延長			道路面積			
	道路延長 (m)	舗装延長 (m)	舗装延長率 (%)	道路面積 (㎡)	舗装面積 (㎡)	道路率※ (%)	
横浜市	国道	119,727	119,727	100.0	2,775,182	2,775,182	
	県道	200,155	200,155	100.0	3,020,743	3,020,743	
	市道	7,414,984	7,286,284	98.3	48,695,846	48,278,230	
	有料道路	117,117	117,117	100.0	3,762,984	3,762,984	
	計	7,851,983	7,723,283	98.4	58,254,754	57,837,139	
瀬谷区	国道	780	780	100.0	31,660	31,660	
	県道	16,874	16,874	100.0	217,192	217,192	
	市道	286,355	272,557	95.2	1,566,585	1,523,011	
	有料道路	1,428	1,428	100.0	44,890	44,890	
	計	305,438	291,639	95.5	1,860,327	1,816,753	

※道路率：行政区面積に対する道路面積の割合

資料：横浜市統計書

## 交通

### ●相模鉄道線の乗降車人員（平成30年度末）

（単位：千人）

	乗車人員			降車人員		
	総数	定期	定期外	総数	定期	定期外
横浜駅	78,237	54,009	24,228	78,390	54,009	24,380
二俣川駅	15,092	8,371	6,721	15,149	8,371	6,778
三ツ境駅	10,601	6,695	3,905	10,722	6,695	4,027
瀬谷駅	8,203	5,370	2,833	8,126	5,370	2,756

※1千人未満を四捨五入しているため、内訳の計と総数が一致しない場合があります

### ●相模鉄道線の1日当たりの乗降車人員の推移

（単位：人）

	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年
横浜駅	424,631	416,766	421,948	424,764	428,218	429,114
二俣川駅	79,473	77,432	77,842	77,733	78,524	82,853
三ツ境駅	59,806	58,021	58,532	58,649	58,905	58,418
瀬谷駅	43,860	43,630	44,474	44,358	44,491	44,738

資料：横浜市統計書

### ●瀬谷区自動車保有台数（平成31年3月31日現在）

（単位：台）

総数	登録自動車					小型二輪	軽自動車	
	貨物用	乗合用	乗用	特殊用途	大型特殊		軽四輪	軽二輪
57,843	4,778	150	33,665	1,248	123	1,907	13,840	2,132

資料：横浜市統計書（ただし、軽二輪は次年度当初の軽自動車税課税台数に基づく）

# 生活環境

## ごみ・環境

### ●瀬谷区ごみ収集状況

(単位:トン)

	総量	ごみ量	資源化量 (行政回収)	資源化量 (集団回収)
平成26年度	28,852	20,342	3,537	4,973
27年度	28,362	20,033	3,498	4,831
28年度	27,814	19,832	3,409	4,573
29年度	27,411	19,674	3,334	4,402
30年度	26,906	19,335	3,375	4,196

資料：資源循環局



「横浜3R夢」マスコット イーオ

### ●二酸化窒素等測定状況

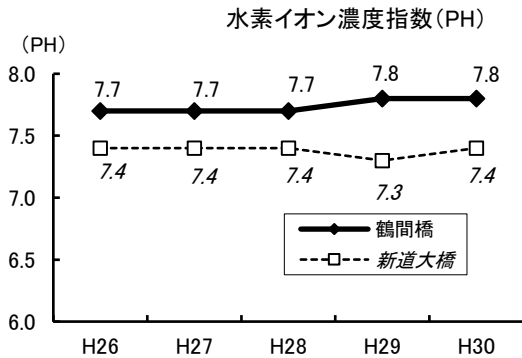
測定地点:南瀬谷小学校

測定項目	H26	H27	H28	H29	H30	備考
二酸化窒素(ppm)	0.014	0.015	0.013	0.013	0.013	呼吸とともに人体に取り込まれ、呼吸器疾患の原因になります。
二酸化硫黄(ppm)	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	呼吸器疾患の原因になったり、動植物に被害を及ぼしたりします。
浮遊粒子状物質(mg/m <sup>3</sup> )	0.026	0.023	0.022	0.021	0.019	気道や肺胞に沈着し、呼吸器疾患の原因になります。
光化学オキシダント(時間)	393	381	319	312	347	光化学スモッグの原因となる大気中の酸化性物質の総称のことです。

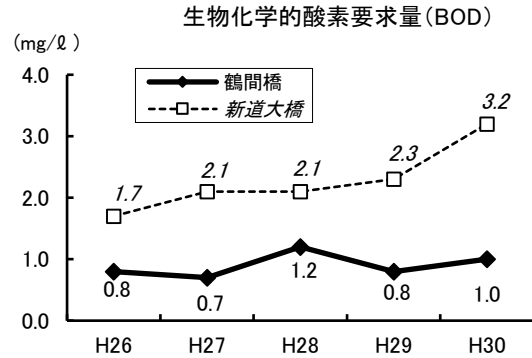
※光化学オキシダントは昼間時間帯(5時~20時)において1時間値が0.06ppmを超えた時間数。その他は年平均値。

資料：横浜市統計書

### ●境川の水質



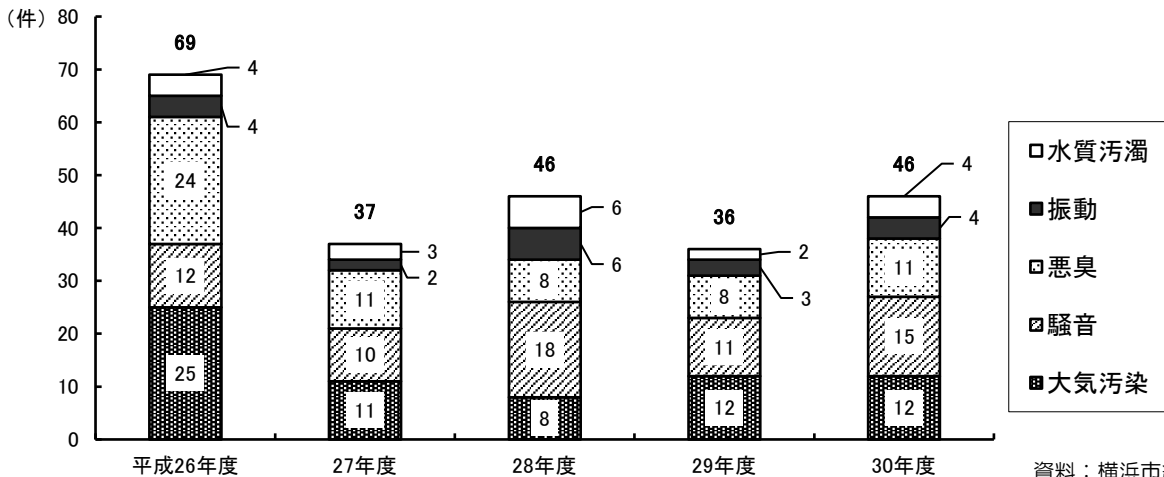
※水素イオン濃度指数とは酸性、アルカリ性の度合いを表す指標で、7より小さい場合が酸性、大きい場合がアルカリ性を表します。



※BODとは水中の微生物が有機物を分解するのに要した酸素量のこと、数値が高いほど水が汚れていることを示しています。

資料：横浜市統計書

### ●瀬谷区公害問題苦情発生件数の推移



資料：横浜市統計書

# 生活環境

## 消 防

### ●瀬谷区火災発生件数の推移

	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	
火災件数(件)	36	26	50	21	16	
出火原因	放火(疑い含む)	13	5	28	7	3
	こ ん ろ	3(2)	3(1)	6(4)	1(1)	3(1)
	電気機器	2	2	2	-	2
	たばこ	2	5	5	5	1
	ストーブ	1	-	-	2	-
	その他	15	11	9	6	7
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	274	181	265	642	246	
死者(人)	1	-	2	1	2	
負傷者(人)	3	5	7	7	6	

※出火原因のこんろのうち、( )内は食用油過熱出火の数値

資料：瀬谷消防署



### ●瀬谷区救急出場件数の推移

(単位:件)

	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	
出場件数	5,653	6,070	6,356	6,713	7,013	
内	急病	3,883	4,231	4,390	4,727	4,957
	一般負傷	990	1,012	1,111	1,218	1,309
	交通事故	407	420	450	396	365
	その他	373	407	405	372	382

※出火原因のこんろのうち、( )内は食用油過熱出火の数値

※当該年度は速報値です。確定値と異なる場合があります。

資料：瀬谷消防署



## 警 察

### ●瀬谷区内刑法犯認知件数の推移

(単位:件)

	平成27年	28年	29年	30年	令和元年	
計	867	806	647	710	759	
内	窃盗犯	651	592	465	502	538
	凶悪犯	2	2	12	9	2
	粗暴犯	64	54	52	41	46
	特殊詐欺(振込め詐欺等)	19	32	33	49	67
	風俗犯	11	11	8	7	11
	その他	120	115	77	102	95

※令和元年の数値については速報値です。

資料：瀬谷警察署



### ●瀬谷区内交通事故発生状況の推移

	平成27年	28年	29年	30年	令和元年		
件数(件)	494	494	549	494	412		
路線別(件)	一般国道246号	15	17	19	22	20	
	県道	横浜厚木線	39	50	42	29	30
		丸子中山茅ヶ崎線	55	32	60	59	44
		阿久和鎌倉線	17	12	16	12	12
		瀬谷柏尾線	53	63	70	51	31
	市道	環状4号線	74	77	85	82	54
		五貫目第78号線	32	27	23	14	23
		その他	196	212	217	203	171
	その他の道路	13	4	17	22	27	
	死者数(人)	1	3	4	3	1	
重傷者数(人)	16	17	24	9	20		
軽傷者数(人)	566	566	642	579	466		

※令和元年の数値については速報値です。

資料：瀬谷警察署